家畜衛生情報

中央家保第４１号-３８
令和６年１１月２５日

埼玉県行田市の家きん農場で高病原性鳥インフルエンザ疑似患畜確認（今シーズン国内１１例目）

【農場概要】

所在地：埼玉県行田市　　飼養状況：肉用あひる（約2，500羽）

【経　　緯】

11月24日（日）当該農場から熊谷家畜保健衛生所に死亡羽数増加の通報があり立入検査を実施、簡易検査陽性。

11月25日（月）遺伝子検査で高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜であることを確認。

今シーズンは、これまでで最も早い時期に初発し、過去最多の発生となった令和4年度シーズンに匹敵するペースで発生が続いています。
ウイルスが環境中に存在しているとの前提で、適切な飼養衛生管理の徹底をお願いします！！！

《今月の消毒はお済みでしょうか》

今月の消毒期間：11月13日（水）～11月26日（火）

- 実施後は速やかに報告書を提出してください。
- 散布後も随時まき直してください（特に雨が降った後など）。

※ 消石灰散布時には、消石灰が眼や皮膚等に直接触れないよう、また吸い込まないよう、保護めがね、マスク、手袋等を着用し、注意しながら作業してください。

岐阜県中央家畜保健衛生所

TEL 058-201-0530　FAX 058-201-0531

（時間外・夜間・休日）090-7024-5269

農林水産省HP
鳥インフルエンザ情報↓